

■栗島すみ子 映画女優、日本舞踊家。大不況期に、日本映画最初のスターになった。

くりしますみこ

教科書疑獄・1902＝ 東京府豊多摩郡渋谷村で生まれ、

父が死去したため、新派の座長兼俳優栗島狭衣の養女となる。

日露戦争終・1905＝ 3歳：

韓国反日暴動1907＝ 5歳：_狭衣の師水木歌橘に入門し、水木流日本舞踊を習い始め、養父の主宰するおとぎ劇で初舞台。

その後、活動写真や演劇の子役として活躍。

大逆事件判決1911＝ 9歳：

明治天皇没・1912＝10歳：

大正政変・・・1913＝11歳：_栗島狭衣一座の座員として、巡業生活を送る。

_この間、ほとんど学校に通わず、将来を案じた母によって、日本舞踊に専心修行することになり、

本格政党内閣1918＝16歳：水木歌紅の名で_名取となる。

大暴落・・・1920＝18歳：

原教首相暗殺1921＝19歳：*松竹蒲田入社、ヘンリー小谷監督の「真美人草」に主演してデビュー、一躍日本映画最初のスターとなり、「山へ帰る」「生さぬ仲」、

水平社結成・1922＝20歳：「金色夜叉」「不如帰」、

関東大震災・1923＝21歳：「船願小唄」「自活する女」。震災で被災した「生さぬ仲」の監督池田義臣と秘密裏に結婚。

治安維持法・1925＝23歳：「恋の悲曲」「或る女の話」「海の誘惑」「伯爵令嬢」「悲しき恋の幻想」「恋妻」「大地は微笑む」、

円本時代始・1926＝24歳：「受難華」。

金融恐慌・・・1927＝25歳：*「真珠夫人」など、有力監督の作品に次々出演し、日本を代表する映画女優となる

世界恐慌・・・1929＝27歳：

海軍軍縮条約1930＝28歳：「お嬢さん」、

満州事変・・・1931＝29歳：

五一五事件・1932＝30歳：「椿姫」、

国際連盟脱退1933＝31歳：「夜毎の夢」、

芥川直木賞始1935＝33歳：「二人静」「永久の愛」。_撮影所が大船に移るのを機に、

日中戦争始・1937＝35歳：*「淑女は何を忘れたか」を最後に、引退。

健保+総動員 1938＝36歳：

_その後は栗島すみ子一座を結成して舞踊劇で活躍する一方、

日米開戦・・・1941＝39歳：

_栗島派水木流舞踊宗家として、舞踊教室を設けて盛況をきわめ、晩年まで活動して行く。

敗戦・・・1945＝43歳：

新憲法施行・1947＝45歳：

独立回復・・・1951＝49歳：

国連加盟・・・1956＝54歳：_幸田文原作の映画「流れる」に特別出演、往年の大スターの貫録を見せた。

安保闘争・・・1960＝58歳：

大学紛争始・1965＝63歳：

震ヶ関ビル・1968＝66歳：紫綬褒章を受章。

石油ショック1973＝71歳：

角栄金脈辞任1974＝72歳：

中曽根内閣・1982＝80歳：

デニス・ニューマン・1983＝81歳：

竹下登内閣・1987＝85歳：_没した。

「この人どんな人」、インターネット、